

大分類	中分類	小分類	レッスン名(セミナー形式)	所属・所属	講師名	公開月
臨床医学	整形外科	骨状骨骨折とSLAC wrist		兵庫医科大学 教授	藤岡宗彦先生	2014年12月
		小児上肢骨折と外傷骨折 肘関節脱臼とモトピア骨折 新築外傷性脱臼の診断		兵庫医科大学 教授 兵庫医科大学 整形外科 医師		
	基礎研究	理学療法の基礎研究 1(1)		奈良県立保健福祉大学 教授	菅原寛一先生	2019年9月
		理学療法の基礎研究 1(2)				
		理学療法の基礎研究 2(1)				
	評価・測定	表面筋電図の基礎と臨床(1)		日本リハビリテーション技術教育研究機構 理事 理学療法士	下野俊樹先生	2014年11月
		表面筋電図の基礎と臨床(2)				
	基礎分野	筋電図の基礎と臨床(3)				
		筋電図の基礎と臨床(4)				
		筋電図の基礎と臨床(5)		兵庫医科大学 教授 博士(医学)	川口浩太郎先生	2015年10月
筋電図の基礎と臨床(6)						
解剖学・生理学	立ち上がり 筋活動性低下とは		岐阜県立大学 教授 保健科学部	田中野先生	2019年10月	
	立ち上がり 筋活動性低下とは					
その他	加齢(age)と運動生理学 加齢に伴う運動生理機能の変化		東大名誉教授	室場博先生	2019年9月	
	加齢(age)と運動生理学 加齢に伴う運動生理機能の変化					
	加齢(age)と運動生理学 日常不活動の代償性訓練・トレーニングメニュー					
	Basic Life Support (一次救命処置) CPR心臓蘇生法, 人工呼吸		大阪府立大学 教授	宮崎高先生	2017年4月	
	Basic Life Support (一次救命処置) AEDの使用法					
	加齢生理学(生理学) 入門編 - 解剖・生理学の整理(1)					
	加齢生理学(生理学) 入門編 - 解剖・生理学の整理(2)		西條福子先生	西夜秀先生	2015年9月	
	加齢生理学(生理学) 入門編 - 解剖・生理学の整理(3)					
	加齢生理学(生理学) 入門編 - 解剖・生理学の整理(4)					
	加齢生理学(生理学) 入門編 - 解剖・生理学の整理(5)					
脳神経分野	脳卒中片麻痺に対する理学療法 1 中枢神経システムとその評価		城西国際大学	谷内幸喜先生	2017年11月	
	脳卒中片麻痺に対する理学療法 2 中枢神経システムとその評価					
	脳卒中片麻痺に対する理学療法 3 中枢神経システムとその評価					
	脳卒中片麻痺に対する理学療法 4 中枢神経システムとその評価					
	脳卒中片麻痺に対する理学療法 5 中枢神経システムとその評価					
	脳卒中片麻痺に対する理学療法 6 中枢神経システムとその評価					
	脳卒中片麻痺に対する理学療法 7 中枢神経システムとその評価					
	脳卒中片麻痺に対する理学療法 8 中枢神経システムとその評価					
	脳卒中片麻痺に対する理学療法 9 中枢神経システムとその評価					
	脳卒中片麻痺に対する理学療法 10 中枢神経システムとその評価					
神経障害	脳卒中片麻痺に対する理学療法 11 中枢神経システムとその評価					
	脳卒中片麻痺に対する理学療法 12 中枢神経システムとその評価					
	脳卒中片麻痺に対する理学療法 13 中枢神経システムとその評価					
	脳卒中片麻痺に対する理学療法 14 中枢神経システムとその評価					
	脳卒中片麻痺に対する理学療法 15 中枢神経システムとその評価					
	脳卒中片麻痺に対する理学療法 16 中枢神経システムとその評価					
	脳卒中片麻痺に対する理学療法 17 中枢神経システムとその評価					
	脳卒中片麻痺に対する理学療法 18 中枢神経システムとその評価					
	脳卒中片麻痺に対する理学療法 19 中枢神経システムとその評価					
	脳卒中片麻痺に対する理学療法 20 中枢神経システムとその評価					
ニューロバイオフィードバック	脳卒中片麻痺に対する理学療法 21 中枢神経システムとその評価					
	脳卒中片麻痺に対する理学療法 22 中枢神経システムとその評価					
	脳卒中片麻痺に対する理学療法 23 中枢神経システムとその評価					
	脳卒中片麻痺に対する理学療法 24 中枢神経システムとその評価					
	脳卒中片麻痺に対する理学療法 25 中枢神経システムとその評価					
	脳卒中片麻痺に対する理学療法 26 中枢神経システムとその評価					
	脳卒中片麻痺に対する理学療法 27 中枢神経システムとその評価					
	脳卒中片麻痺に対する理学療法 28 中枢神経システムとその評価					
	脳卒中片麻痺に対する理学療法 29 中枢神経システムとその評価					
	脳卒中片麻痺に対する理学療法 30 中枢神経システムとその評価					
臨床心理	バイオフィードバックの国際状況と日本での可能性 - バイオフィードバックとは		ナチュラ川心療内科クリニック	竹林直哉先生	2016年4月	
	バイオフィードバックの国際状況と日本での可能性 - バイオフィードバックとは					
	バイオフィードバックの国際状況と日本での可能性 - バイオフィードバックとは					
	バイオフィードバックの国際状況と日本での可能性 - バイオフィードバックとは					
	バイオフィードバックの国際状況と日本での可能性 - バイオフィードバックとは					
	バイオフィードバックの国際状況と日本での可能性 - バイオフィードバックとは					
	バイオフィードバックの国際状況と日本での可能性 - バイオフィードバックとは					
	バイオフィードバックの国際状況と日本での可能性 - バイオフィードバックとは					
	バイオフィードバックの国際状況と日本での可能性 - バイオフィードバックとは					
	バイオフィードバックの国際状況と日本での可能性 - バイオフィードバックとは					
運動学	多歩のバイオメカニクス(1)		奈良県立保健福祉大学 教授	石井優一先生	2014年9月	
	多歩のバイオメカニクス(2)					
	多歩のバイオメカニクス(3)					
	多歩のバイオメカニクス(4)					
	多歩のバイオメカニクス(5)					
	多歩のバイオメカニクス(6)					
	多歩のバイオメカニクス(7)					
	多歩のバイオメカニクス(8)					
	多歩のバイオメカニクス(9)					
	多歩のバイオメカニクス(10)					
運動学	多歩のバイオメカニクス(11)					
	多歩のバイオメカニクス(12)					
	多歩のバイオメカニクス(13)					
	多歩のバイオメカニクス(14)					
	多歩のバイオメカニクス(15)					
	多歩のバイオメカニクス(16)					
	多歩のバイオメカニクス(17)					
	多歩のバイオメカニクス(18)					
	多歩のバイオメカニクス(19)					
	多歩のバイオメカニクス(20)					
運動学	多歩のバイオメカニクス(21)					
	多歩のバイオメカニクス(22)					
	多歩のバイオメカニクス(23)					
	多歩のバイオメカニクス(24)					
	多歩のバイオメカニクス(25)					
	多歩のバイオメカニクス(26)					
	多歩のバイオメカニクス(27)					
	多歩のバイオメカニクス(28)					
	多歩のバイオメカニクス(29)					
	多歩のバイオメカニクス(30)					
運動学	多歩のバイオメカニクス(31)					
	多歩のバイオメカニクス(32)					
	多歩のバイオメカニクス(33)					
	多歩のバイオメカニクス(34)					
	多歩のバイオメカニクス(35)					
	多歩のバイオメカニクス(36)					
	多歩のバイオメカニクス(37)					
	多歩のバイオメカニクス(38)					
	多歩のバイオメカニクス(39)					
	多歩のバイオメカニクス(40)					
運動学	多歩のバイオメカニクス(41)					
	多歩のバイオメカニクス(42)					
	多歩のバイオメカニクス(43)					
	多歩のバイオメカニクス(44)					
	多歩のバイオメカニクス(45)					
	多歩のバイオメカニクス(46)					
	多歩のバイオメカニクス(47)					
	多歩のバイオメカニクス(48)					
	多歩のバイオメカニクス(49)					
	多歩のバイオメカニクス(50)					
運動学	多歩のバイオメカニクス(51)					
	多歩のバイオメカニクス(52)					
	多歩のバイオメカニクス(53)					
	多歩のバイオメカニクス(54)					
	多歩のバイオメカニクス(55)					
	多歩のバイオメカニクス(56)					
	多歩のバイオメカニクス(57)					
	多歩のバイオメカニクス(58)					
	多歩のバイオメカニクス(59)					
	多歩のバイオメカニクス(60)					
運動学	多歩のバイオメカニクス(61)					
	多歩のバイオメカニクス(62)					
	多歩のバイオメカニクス(63)					
	多歩のバイオメカニクス(64)					
	多歩のバイオメカニクス(65)					
	多歩のバイオメカニクス(66)					
	多歩のバイオメカニクス(67)					
	多歩のバイオメカニクス(68)					
	多歩のバイオメカニクス(69)					
	多歩のバイオメカニクス(70)					
運動学	多歩のバイオメカニクス(71)					
	多歩のバイオメカニクス(72)					
	多歩のバイオメカニクス(73)					
	多歩のバイオメカニクス(74)					
	多歩のバイオメカニクス(75)					
	多歩のバイオメカニクス(76)					
	多歩のバイオメカニクス(77)					
	多歩のバイオメカニクス(78)					
	多歩のバイオメカニクス(79)					
	多歩のバイオメカニクス(80)					
運動学	多歩のバイオメカニクス(81)					
	多歩のバイオメカニクス(82)					
	多歩のバイオメカニクス(83)					
	多歩のバイオメカニクス(84)					
	多歩のバイオメカニクス(85)					
	多歩のバイオメカニクス(86)					
	多歩のバイオメカニクス(87)					
	多歩のバイオメカニクス(88)					
	多歩のバイオメカニクス(89)					
	多歩のバイオメカニクス(90)					
運動学	多歩のバイオメカニクス(91)					
	多歩のバイオメカニクス(92)					
	多歩のバイオメカニクス(93)					
	多歩のバイオメカニクス(94)					
	多歩のバイオメカニクス(95)					
	多歩のバイオメカニクス(96)					
	多歩のバイオメカニクス(97)					
	多歩のバイオメカニクス(98)					
	多歩のバイオメカニクス(99)					
	多歩のバイオメカニクス(100)					
運動学	多歩のバイオメカニクス(101)					
	多歩のバイオメカニクス(102)					
	多歩のバイオメカニクス(103)					
	多歩のバイオメカニクス(104)					
	多歩のバイオメカニクス(105)					
	多歩のバイオメカニクス(106)					
	多歩のバイオメカニクス(107)					
	多歩のバイオメカニクス(108)					
	多歩のバイオメカニクス(109)					
	多歩のバイオメカニクス(110)					
運動学	多歩のバイオメカニクス(111)					
	多歩のバイオメカニクス(112)					
	多歩のバイオメカニクス(113)					
	多歩のバイオメカニクス(114)					
	多歩のバイオメカニクス(115)					
	多歩のバイオメカニクス(116)					
	多歩のバイオメカニクス(117)					
	多歩のバイオメカニクス(118)					
	多歩のバイオメカニクス(119)					
	多歩のバイオメカニクス(120)					
運動学	多歩のバイオメカニクス(121)					
	多歩のバイオメカニクス(122)					
	多歩のバイオメカニクス(123)					
	多歩のバイオメカニクス(124)					
	多歩のバイオメカニクス(125)					
	多歩のバイオメカニクス(126)					
	多歩のバイオメカニクス(127)					
	多歩のバイオメカニクス(128)					
	多歩のバイオメカニクス(129)					
	多歩のバイオメカニクス(130)					
運動学	多歩のバイオメカニクス(131)					
	多歩のバイオメカニクス(132)					
	多歩のバイオメカニクス(133)					
	多歩のバイオメカニクス(134)					
	多歩のバイオメカニクス(135)					
	多歩のバイオメカニクス(136)					
	多歩のバイオメカニクス(137)					
	多歩のバイオメカニクス(138)					
	多歩のバイオメカニクス(139)					
	多歩のバイオメカニクス(140)					
運動学	多歩のバイオメカニクス(141)					
	多歩のバイオメカニクス(142)					
	多歩のバイオメカニクス(143)					
	多歩のバイオメカニクス(144)					
	多歩のバイオメカニクス(145)					
	多歩のバイオメカニクス(146)					
	多歩のバイオメカニクス(147)					
	多歩のバイオメカニクス(148)					
	多歩のバイオメカニクス(149)					
	多歩のバイオメカニクス(150)					
運動学	多歩のバイオメカニクス(151)					
	多歩のバイオメカニクス(152)					
	多歩のバイオメカニクス(153)					
	多歩のバイオメカニクス(154)					
	多歩のバイオメカニクス(155)					
	多歩のバイオメカニクス(156)					
	多歩のバイオメカニクス(157)					
	多歩のバイオメカニクス(158)					
	多歩のバイオメカニクス(159)					
	多歩のバイオメカニクス(160)					
運動学	多歩のバイオメカニクス(161)					
	多歩のバイオメカニクス(162)					
	多歩のバイオメカニクス(163)					
	多歩のバイオメカニクス(164)					
	多歩のバイオメカニクス(165)					
	多歩のバイオメカニクス(166)					
	多歩のバイオメカニクス(167)					
	多歩のバイオメカニクス(168)					
	多歩のバイオメカニクス(169)					
	多歩のバイオメカニクス(170)					
運動学	多歩のバイオメカニクス(171)					
	多歩のバイオメカニクス(172)					
	多歩のバイオメカニクス(173)					
	多歩のバイオメカニクス(174)					
	多歩のバイオメカニクス(175)					
	多歩のバイオメカニクス(176)					
	多歩のバイオメカニクス(177)					
	多歩のバイオメカニクス(178)					
	多歩のバイオメカニクス(179)					
	多歩のバイオメカニクス(180)					
運動学	多歩のバイオメカニクス(181)					
	多歩のバイオメカニクス(182)					
	多歩のバイオメカニクス(183)					
	多歩のバイオメカニクス(184)					
	多歩のバイオメカニクス(185)					
	多歩のバイオメカニクス(186)					
	多歩のバイオメカニクス(187)					
	多歩のバイオメカニクス(188)					
	多歩のバイオメカニクス(189)					

理学療法関連レッスン公開中 227レッスン(セミナー形式)

大分類	中分類	小分類	レッスン名(セミナー形式)	開催・主催	講師名	公開日
産業理学療法分野	産業理学療法入門	集団指導と講習会のためのプレゼン方法の進め方(1) 集団指導と講習会のためのプレゼン方法の進め方(2)	一般社団法人 産業理学療法研究会 副会長	渡辺史成先生	2014年8月	
			一般社団法人 産業理学療法研究会 副会長	渡辺史成先生	2015年3月	
	腰痛予防	企業理学療法(腰痛編)(1) 企業理学療法(腰痛編)(2) 企業理学療法(腰痛編)(3) 企業理学療法(腰痛編)(4)	一般社団法人 産業理学療法研究会 会長	高野賢一先生	2015年4月	
		企業理学療法～企業における高齢者対策～(1) 企業理学療法～企業における高齢者対策～(2)	一般社団法人 産業理学療法研究会 会長	高野賢一先生	2015年4月	
	メンタルヘルス対策	企業保健分野におけるメンタルヘルス対策	一般社団法人 産業理学療法研究会 会長	川又聖代先生	2015年2月	
		メタリックシフトロームに対する企業理学療法(1) メタリックシフトロームに対する企業理学療法(2)	一般社団法人 産業理学療法研究会 会長	佐藤友則先生	2015年12月	
	産業保健分野で活用する理学療法士	産業保健分野で活躍する理学療法士	山内義典先生 下山弘先生 佐藤友則先生	2015年12月		
		VD7作業を要因とする肩こりの予防 VD7作業を要因とする肩こりの予防(肩こりの原因と疾患) VD7作業を要因とする肩こりの予防(肩こりの予防)	一般社団法人 産業理学療法研究会 会長	高野賢一先生	2015年12月	
	労働衛生の管理	労働衛生の3管理 労働衛生管理体制の概要を理解・健康管理の概要を理解 労働衛生の3管理 作業環境管理の概要を理解・作業管理の概要を理解	一般社団法人 産業理学療法研究会 会長	谷直道先生	2016年8月	
		ウイメンズヘルス～働く女性の健康を守る～ ウイメンズヘルス基礎 ウイメンズヘルス～働く女性の健康を守る～ 女性に多い症状とその対策～性成熟期～ ウイメンズヘルス～働く女性の健康を守る～ 女性に多い症状とその対策～更年期から老年期～	群馬県立医師会医療センター リハビリテーション室	塚下由香里先生	2015年7月	
	教育・管理	地域包括ケアシステムとセラピストの管理者としての組織マネジメント(1) 地域包括ケアシステムとセラピストの管理者としての組織マネジメント(2)	社会医療法人社団 沼南会 沼南病院 経営管理部 副部長	森田祐治先生	2015年10月	
			神戸大学大学院 経営学研究科 教授 博士(経営学)	上林善雄先生	2015年10月	
		組織マネジメント概論(1) 組織マネジメント概論(2) 組織マネジメント概論(3) 組織マネジメント概論(4)	兵庫医科大学 教授 博士(保健学)	日高正己先生	2014年9月	
		臨床実習教育方法論(1) 臨床実習教育方法論(2) 臨床実習教育方法論(3) 臨床実習教育方法論(4)	自由が丘整形外科 事務長	山口剛先生	2015年12月	
		理学療法士の現状と今後 管理教育の必要性(1) 理学療法士の現状と今後 管理教育の必要性(2) 理学療法士の現状と今後 管理教育の必要性(3) 理学療法士の現状と今後 管理教育の必要性(4)	佐藤第一病院 リハビリテーション部 部長	藤原愛子先生	2015年8月	
リハビリテーション現場におけるマネージメント これからの組織運営とビジョンの作成 リハビリテーション現場におけるマネージメント 組織の分析・ミッション・戦略目標の作成		株式会社 互恵会大塚回生病院 リハビリテーションセンター	森重一先生	2015年9月		
明日から実践～階層別・課題別・職能別管理運営 組織とは 明日から実践～階層別・課題別・職能別管理運営 階層別管理運営の実践 明日から実践～階層別・課題別・職能別管理運営 職能別管理運営の実践		医療法人社団筑波記念会 筑波記念病院 リハビリテーション事業 総括	斉藤秀之先生	2016年12月		
リハビリテーションにおけるリスクコミュニケーション リスクとは リハビリテーションにおけるリスクコミュニケーション リスクコミュニケーション シミュレーション練習を用いたリスク管理・対策 リスクの予防と分析 シミュレーション練習を用いたリスク管理・対策 リハビリテーションのリスクとは?		株式会社 互恵会大塚回生病院 リハビリテーションセンター 医療法人社団 葛城病院 理学療法課 課長	山元昭章先生 藤川正一先生	2017年9月 2017年8月		
社会化と再社会化 再社会化のために必要な支援～理学療法士にできること～ 社会化と再社会化の理論 社会化と再社会化 再社会化のために必要な支援～理学療法士にできること～ 再社会化のために必要な支援(理学療法士にできること)		エムスリクターサポート株式会社 バリエーション推進部 リハビリテーション担当部長	大工谷新一先生	2017年12月		
診療ガイドラインの基礎知識と活用法 エビデンス・ベースドヘルスケアとは 診療ガイドラインの基礎知識と活用法 診療ガイドラインとは 診療ガイドラインの基礎知識と活用法 診療ガイドラインの活用法		株式会社豊通オールライフ AVID THE PHYSIO STUDIO 京都大学大学院 博士前期課程	藤本修平先生	2018年9月		
リハビリ専門職のための認知症講座～リハビリを実施する上でポイント～認知症について～薬物療法について リハビリ専門職のための認知症講座～リハビリを実施する上でポイント～認知症のリハビリテーション		社会福祉法人弓削園 特別養護老人ホーム総務課 千葉県認知症コーディネーター キャラバンメイト	市川保子先生	2018年9月		
読書と組織～セラピストも知っておくべき「お茶」の知識～(1) 読書と組織～セラピストも知っておくべき「お茶」の知識～(2) 読書と組織～セラピストも知っておくべき「お茶」の知識～(3)		株式会社P-text 代表	東京亮先生	2015年11月		
平成30年度医療・介護関係決定について これまでの決定と今後のスケジュール これまでの決定の振り返り 平成30年度医療・介護関係決定の概要 平成30年度医療・介護関係決定から考える今後のリハビリテーション職の役割 婦人科領域疾患に対するリハビリテーション～骨盤底筋群と臓器脱について～1 婦人科領域疾患に対するリハビリテーション～骨盤底筋群と臓器脱について～2		社会医療法人 中央会 介護老人保健施設ローランド 大塚回生病院 リハビリテーションセンター	森山 浩明先生 春本千保子先生	2018年8月 2017年3月		
ウイメンズヘルス 骨盤底筋トレーニングを習慣化する臨床的意義 骨盤底筋群の保存療法 理学療法士の連携を目的して 女性特有症状を診る注意 骨盤底筋群の保存療法 理学療法士の連携を目的して 骨盤臓器脱とは 骨盤臓器脱の保存療法 理学療法士の連携を目的して 骨盤臓器脱の保存的治療		リハビリテーション学部 兵庫医科大学 リハビリテーション学部	森野先生 加藤真貴先生	2017年4月 2017年7月		
セブチ事前学習 高齢者の身体的特徴と運動療法 老年症候群の基礎(介護予防)		日本大学 スポーツ科学部 筑波大学大学院 人間総合科学研究科	小松慶美先生 山田英先生	2017年4月 2017年4月		
その他	行動科学	セブチに必要な行動科学の知識(1) セブチに必要な行動科学の知識(2) セブチに必要な行動科学の知識(3) セブチに必要な行動科学の知識(4) リハビリテーション準備におけるバイオフィードバック療法 なぜバイオフィードバック療法なのか?バイオフィードバック療法の原理・役割 リハビリテーション準備におけるバイオフィードバック療法 リハビリテーション医療における適用 リハビリテーション準備におけるバイオフィードバック療法 バイオフィードバック療法の可能性	東京学芸大学 保健医療学部/リハビリ学科 大学院看護学研究科	辻下守弘先生	2014年9月 2019年5月	

医学・薬学関連レッスン公開中 46レッスン
※このレッスンで使用するコンテンツは、「MPラーニング事務局」が所有しており、「MPラーニング運営委員会」の協力により公開しています。

大分類	中分類	小分類	レッスン名	公開日
医学・薬学関連レッスン	疾患・治療	精神・神経系	うつ病～概論編～	2012年9月
			うつ病～治療編～	2012年9月
			うつ病～薬物治療編～	2012年9月
			うつ病～薬物治療編～	2012年9月
			うつ病～薬物治療編～	2012年9月
			うつ病～薬物治療編～	2012年9月
			うつ病～薬物治療編～	2012年9月
			うつ病～薬物治療編～	2012年9月
			うつ病～薬物治療編～	2012年9月
			うつ病～薬物治療編～	2012年9月
			うつ病～薬物治療編～	2012年9月
			うつ病～薬物治療編～	2012年9月
			うつ病～薬物治療編～	2012年9月
			うつ病～薬物治療編～	2012年9月
			うつ病～薬物治療編～	2012年9月
医学・薬学関連レッスン	疾患・治療	心臓・血管系	急性心筋梗塞～概論編～	2013年9月
			急性心筋梗塞～治療編～	2013年9月
			虚血性心疾患(狭心症・心筋梗塞)～概論・生活指導編～	2013年9月
			虚血性心疾患～治療編～	2013年9月
			虚血性心疾患～治療編～	2013年9月
			虚血性心疾患～治療編～	2013年9月
			虚血性心疾患～治療編～	2013年9月
			虚血性心疾患～治療編～	2013年9月
			虚血性心疾患～治療編～	2013年9月
			虚血性心疾患～治療編～	2013年9月
			虚血性心疾患～治療編～	2013年9月
			虚血性心疾患～治療編～	2013年9月
			虚血性心疾患～治療編～	2013年9月
			虚血性心疾患～治療編～	2013年9月
			虚血性心疾患～治療編～	2013年9月
医学・薬学関連レッスン	疾患・治療	呼吸器系	喘息～概論編～	2014年9月
			喘息～治療編～	2014年9月
			喘息～治療編～	2014年9月
			喘息～治療編～	2014年9月
			喘息～治療編～	2014年9月
			喘息～治療編～	2014年9月
			喘息～治療編～	2014年9月
			喘息～治療編～	2014年9月
			喘息～治療編～	2014年9月
			喘息～治療編～	2014年9月
			喘息～治療編～	2014年9月
			喘息～治療編～	2014年9月
			喘息～治療編～	2014年9月
			喘息～治療編～	2014年9月
			喘息～治療編～	2014年9月
医学・薬学関連レッスン	疾患・治療	消化器系	肝臓～概論編～	2017年9月
			肝臓～治療(ウイルス性肝炎)編(1)～	2017年9月
			肝臓～治療(ウイルス性肝炎)編(2)～	2017年9月
			膵臓～概論編～	2015年10月
			膵臓～治療編～	2015年10月
			膵臓～治療編～	2015年10月
			膵臓～治療編～	2015年10月
			膵臓～治療編～	2015年10月
			膵臓～治療編～	2015年10月
			膵臓～治療編～	2015年10月
			膵臓～治療編～	2015年10月
			膵臓～治療編～	2015年10月
			膵臓～治療編～	2015年10月
			膵臓～治療編～	2015年10月
			膵臓～治療編～	2015年10月
医学・薬学関連レッスン	疾患・治療	腎臓・泌尿系	腎臓病～概論編～	2013年10月
			腎臓病～治療編～	2013年10月
			腎臓病～治療編～	2013年10月
			腎臓病～治療編～	2013年10月
			腎臓病～治療編～	2013年10月
			腎臓病～治療編～	2013年10月
			腎臓病～治療編～	2013年10月
			腎臓病～治療編～	2013年10月
			腎臓病～治療編～	2013年10月
			腎臓病～治療編～	2013年10月
			腎臓病～治療編～	2013年10月
			腎臓病～治療編～	2013年10月
			腎臓病～治療編～	2013年10月
			腎臓病～治療編～	2013年10月
			医学・薬学関連レッスン	疾患・治療
患者説明用 膝関節のトラブル	2007年3月			
患者説明用 腰痛	2007年3月			
患者説明用 骨粗鬆症	2007年3月			
患者説明用 うつ病	2008年4月			
患者説明用 関節リウマチ	2008年4月			
患者説明用 糖尿病	2007年3月			
患者説明用 ガイランと検査値	2007年3月			